


日塗工 整理No. (日塗工記入)	2017-53	労働災害状況調査表		
発生会社 事業所				
災害発生日時	2017年 6月 2日(金) 8時 30分 天候( 晴れ ) 温度( - °C)湿度( - %)			
災害区分	不 <del>休</del> 災害 休業災害(休業:-日)			
被 災 者	部門	製造		雇用形態 <u>正社員</u> 派遣、契約、その他( )
	年齢	28歳	性別: <u>男</u> 女	勤続年数 10年 経験年数 10年
	傷病名	切創(2針)		
	傷病部位	左中指		
災 害 発 生 状 況	検査室のテーブルにて濾過チェックで使用した500mlビーカーを洗い後、ウエスで拭き取り作業中、手から滑り落ちたため、咄嗟にビーカーを拾う動作を行った時に、落下したビーカー底部が割れ、その鋭利な面で左手中指付け根部を切傷被災した。		状況概略(写真orイラスト)	
				
	災害の型 <sup>※1)</sup>	6. 切れ、こすれ		作業の形態: <u>定常</u> 、非定常、その他( )
	起因物: 500mlビーカー		特記事項	
原 因 分 類	1.人的要因(man)			
	高い位置(姿勢)で拭き取りを行っており、落下した際テーブルで破損する危険性が高い。			
	2.物に関する要因(machine)			
	ビーカーのサイズ(500ml)が大きく、拭き取り時に掴み難く滑って落下させるリスクがある。			
3.環境要因(media)				
特になし。				
4.管理的要因(management)				
作業の慣れによりガラス器具取り扱い作業の危険認識が低下。				
対 策	①ビーカー拭き取り専用トレー(緩衝材)を設置し、トレー上で拭き取り作業を実施する。			
	②上記、作業標準の作成及び作業者に対して教育の実施。			
	③濾過チェック(品質)に支障の無いサイズ(中)300mlへ変更実施。			
	④ガラス器具取り扱いの教育実施。現場への注意喚起表示による啓蒙。			
対策分類 <sup>※2)</sup> : 1-3リスクアセスメント、1-4安全設計、1-6教育、2-4危険認識				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)